

令和 年 月 日

八女市長

八女市空き家活用中間管理住宅申込書

八女市空き家活用中間管理住宅事業実施要綱第4条の規定に基づき、関係資料を添えて以下のとおり申し込みます。

1. 申込者情報

住 所：〒

フリ 氏 ガナ 名：

電話番号： － － （日中連絡がつく番号）

メールアドレス： _____

物件所有者（登記名義人）との関係：☐ 所有者本人 ☐ 相続人

☐ その他（ ）※長男、長女、孫など

※所有者本人又は相続人以外の方が申し込む場合、別途委任状の提出が必要です。

2. 物件情報

物件所在地：八女市 _____

建物の種類：☐ 木造平屋 ☐ 木造2階建て ☐ 鉄骨 ☐ 鉄筋コンクリート ☐ その他

建築時期：明治・大正・昭和・平成 年 月頃（推定も可）

間取り： _____（例：1階4LDK、2階和室2部屋 など）

駐車スペース：☐ 1台分 ☐ 2台分 ☐ 3台分以上 ☐ 駐車スペースなし

付帯施設：☐ 倉庫・納屋 ☐ 農地（田・畑） ☐ 山林 ☐ 特になし

☐ その他（ ）

3. 建物の状態と家財道具等

空き家の状態となって経過した年数：☐ 1年未満 ☐ 1年以上～3年未満

☐ 3年以上～10年未満 ☐ それ以上

飲料水等：☐ 上水道 ☐ 井戸水 ☐ 山水 ☐ その他（ ）

トイレ：☐ 水洗（下水道） ☐ 水洗（浄化槽） ☐ 汲み取り

雨漏りの有無：☐ ない ☐ ある ☐ わからない ☐ 過去あったが修繕済み

床のたわみ・シロアリ被害：☐ ない ☐ ある ☐ わからない ☐ 過去あったが修繕済み

仏壇・神棚・位牌などの有無：☐ ない ☐ ある

家財道具の状況：☐ すべて片付いている（またはすぐ片づけられる程度） ☐ 残っている

4. 権利関係

登記名義人：☐ 単独名義 ☐ 複数人の共有名義

☐ その他（死亡者の名義等）

共有者がいる場合、全員の同意は得られていますか？：☐ はい ☐ いいえ

抵当権等の設定（借入金の担保に入っているか）：☐ ない ☐ ある

敷地の境界等で近隣とのトラブルはありませんか？：☐ ない ☐ ある

5. 添付資料（必ずご提出ください）

☐ 物件の写真（①外観全体、②風呂、③トイレ、④キッチン、⑤主な居室

⑥特に傷んでいる箇所）

☐ 間取り図（手書きの簡単なもので構いません。）

☐ 今年度の固定資産税納税通知書（課税明細書）の写し（お持ちの場合）

6. 同意・誓約事項（※すべて確認のうえ、☑を入れてください）

【審査・調査に関する事項】

☐ 審査のため、市の担当者及び市が指定する者が、当該物件の敷地及び建物内に立ち入り調査を行うことに同意します。

☐ 審査のため、市が当該物件の固定資産税課税台帳等の公簿を閲覧すること、及び市税等の納付状況について確認することに同意します。（八女市外にお住まいの場合）現在居住している市区町村において、市税等の滞納がないことを誓約します。

※当該物件が中間管理住宅として選定された場合は、お住まいの市区町村が発行する「滞納のない証明書」をご提出いただきます。

【物件・権利関係に関する事項】

☐ 当該物件の所有権その他の権利関係について係争がなく、かつ、敷地の境界や近隣の生活環境等に関する紛争が生じていないことを誓約します。万一、紛争等が生じていることが判明した場合は、申込者の責任と負担において解決することを誓約します。

【事業の運用・改修に関する事項】

☐ 当該物件が選定された場合、要綱の規定に基づき、市の中間管理住宅として転貸されること、また空室期間中は災害時の応急仮設住宅として使用されることに同意します。

☐ 当該物件が選定された場合、要綱の規定に基づき、市がその負担において耐震補強、水回り設備の交換、断熱改修等の使用前改修を実施すること、及び当該改修の実施内容について異議を申し立てないことに同意します。

☐ 当該物件が選定された場合、市の改修工事に先立ち、申込者の負担において耐震診断を実施することに同意します。

※支援制度を活用することにより、約6千円の自己負担で診断可能です（木造の場合）

また、診断の結果、著しい耐震強度不足が判明し、改修に際し市の予算を超える大がかりな耐震補強が必要となったときは、選定が取り消される場合があることについて同意します。

【その他の誓約事項】

☐ 申込者及び物件の所有者又は共有者は、暴力団排除条例（平成22年八女市条例第10号）第2条第2号に規定する暴力団員又はこれと密接な関係を有する者でないことを誓約します。